

山陰海岸ジオパーク × 鳥取地学会 学術研究奨励事業発表会 年末講演会

期 日

12月17日(日) 受付12:00～**第1部**

13:00～15:35

山陰海岸ジオパーク学術研究奨励事業発表会

山陰海岸ジオパークは大学生、大学院生、一般研究者など山陰海岸ジオパークを対象に研究される方へ補助事業を実施しています。

今回は、平成28年度に調査研究された方11名に、その成果を発表していただきます。※発表テーマ等は裏面参照

プログラム

第2部

15:50～17:20

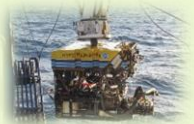
鳥取地学会 講演会

テーマ「日本海の表層型メタンハイドレート

基本的特徴と最近の研究成果」

講師：鳥取大学工学部 石田 直人

日本海のメタンハイドレートは「表層型」と呼ばれ、深海の海底近傍に胚胎されています。その存在が知られるようになってわずか10余年ですが、最近の集中調査によって知見が飛躍的に拡大しつつあります。日本海のメタンハイドレートについて、基本的な特徴や最近の研究成果について、調査航海の様子を交えて紹介します。



会 場

**鳥取市民会館
大ホール**

鳥取県鳥取市掛出町12 鳥取市役所横 TEL 0857-24-9411

(参加無料 申込不要 定員350名)

希望者には鳥取地学会からCPD:3.7時間の参加証明書を発行します。

～懇親会のお知らせ～

意見の交換を行うとともに、互いの親睦を図るため講演会終了後、懇親会を開催します。皆様もぜひご参加ください。

時間：12月17日 18時30分より 会場：グリーンハウス(とりぎん文化会館1F)

申込締切：12月15日 料金：4200円 申込先：鳥取地学会事務局(担当 田邊)

TEL0857-26-8044 E-mail:tanabey@pref.tottori.lg.jp

お問合せ

山陰海岸ジオパーク推進協議会

TEL:0796-26-3783 FAX:0796-26-3785

Eメール:geopark@pref.hyogo.lg.jp

ホームページ:http://sanin-geo.jp/

鳥取地学会事務局(鳥取県立博物館 学芸課内)

TEL:0857-26-8044 FAX:0857-26-8041

Eメール:tanabey@pref.tottori.lg.jp(担当:田邊)

ホームページ:http://tori-chigaku.sakura.ne.jp/index.html

発表順	研究者	所属(H29.3現在)	研究タイトル
1	高橋 峻	大阪市立大学大学院理学研究科	神鍋単成火山の岩石学的成因の解明
2	田子 直樹	鳥取大学地域学部地域環境学科	鳥取市中部衣笠山地域に分布する地層の層序学的検討
3	池永 遼介	島根大学総合理工学部 地域資源環境学科	香美町村岡地域における中新統黒色頁岩の有機地球化学的研究
4	中田 康隆	東京大学大学院 新領域創成科学研究科	海岸砂丘生態系の再生と減災を目的にした植生景観の復元
5	安野 敏勝	福井工業大学附属福井高等学校	久美浜町北西部地域から新産出の中新世哺乳類足跡化石の発掘調査
6	林 尚輝	大阪市立大学理学部地球学科	兵庫県神鍋地域の黒ボク土に含まれる植物珪酸体と微粒炭の分析による植生と火入れの歴史
7	中尾 史郎	京都府立大学大学院 生命環境科学研究科	山陰海岸ジオパークの歴史と環境を象徴する昆虫類の分布
8	池内 萌加	鳥取大学地域学部地域環境学科	兵庫県北部鎧海岸周辺に分布する堆積岩層の形成場の解明
9	佐野 円香	鳥取大学地域学部地域環境学科	兵庫県北部鎧海岸周辺の堆積岩層に貫入する岩石群の形成過程の解明
10	羽地 俊樹	京都大学大学院理学研究科	北但層群村岡層の層序学的研究
11	山本 大寛	兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科	北但層群といわゆる照来層群流紋岩類と地質学的関係の再検討Ⅱ

【徒歩】 JR鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ約20分

【バス】・路線バス

鳥取バスターミナル(JR鳥取駅横)から
3.4.5番ターミナルより乗車、「本町1丁目」(所要時間・約5分)下車、徒歩3分
但し、吉岡温泉・布勢経由は除く。

・100円循環バス「くる梨」

鳥取駅から青コースのバスに乗って「市役所日赤前」又は「市民会館」のバス停で下車(約19分)

鳥取駅から赤コースのバスに乗って「市役所日赤前」のバス停で下車(約17分)

鳥取駅から緑コースのバスに乗って「市役所日赤前」のバス停で下車(約13分)

【空港より】 鳥取空港からタクシー約20分



〒680-0041

鳥取県鳥取市掛出町12番地 TEL 0857-24-9411

